

登録団体活動紹介コーナー

フードバンクふっさ

4/1 ~ 15

SSSR®福生

4/16 ~ 30

食品の寄付を集める「フードドライブ」や企業や農家からご提供いただいた食品を生活にお困りの方へ、月に一回無料で配布する活動をしています。配布会を開始したばかりの昨年3月には30組余りだったご利用も最近の配布会では100組近くに増えており、活動の必要性を感じています。また、福生市役所内の「フードドライブ」にてご寄付いただいた食品を配布会で活用させていただいています。毎月たくさんのご協力ありがとうございます。



これからも“食”を通じた支援を行っていかねばと思います。今後とも皆さんのご協力をお願いいたします。

今後の配布会予定

- 6月17日(土) 10:00 ~ 11:00
- 7月15日(土) 10:00 ~ 11:00
- 8月19日(土) 10:00 ~ 11:00



ドイツ平和村をサポートする会 5/2 ~ 14

センター職員から、活動展示の依頼があった時、失礼とは思いつつも正直こんな質問をしました。「展示して、どのくらいの方が観てくださるか」と。人は自分の興味関心のない事には、目を向けられないものです。それでも展示による活動を知ってもらうというのは、社会に種をまく市民活動だからこそ。

私たち「ドイツへ平和村をサポートする会」では2023年度の活動方針を決めました。

新型コロナウイルス感染症予防の制限が緩和され、我々も気持ちを新たに、さらに広く多くの方に届くようドイツ国際平和村の活動の紹介に力を入れていきます。この3年間で習得したリモートの手段も引き続き臨機応変に活用していきます。

「いのちと平和」について市民同士が共に考えるイベントや学習会を企画します。

寄付についても積極的に呼びかけ、平和村への財政支援に力を入れます。(文・秋山)



私達の会は、『導引気功』を学ぶ会で月に1回、福生市地域会館や近郊の会館で活動して18年になります。会員は、20歳~70歳代と年齢問わずアットホームな楽しい会です。

『導引気功』は、中国5000年前発祥(ヨガ・太極拳・合気道)の基礎となり、中国北京大学でも中医学で実証されているものです。イメージしながら、深い呼吸をし、簡単な動きで自律神経の乱れを整えます。心身の健康を作り、さらに、自分と向き合える時間を持つことができ、セルフケアできます。今回は、活動の様子や、体験談を載せた写真、ホームページなども展示させて頂きました。

6月17日(土)は、私達が日常行っている準備気功の体験や参加者の体験談、質疑応答など説明会をさせて頂きます。いつまでも健康で若々しく楽しい人生を送りたいと思っている方!ぜひ、お誘い合わせのうえお越しください。



HPはこちら

楽しいバルーンアート 5/16 ~ 31

その名のとおりバルーンは楽しいのです。なぜって? 老若男女、誰もが楽しめるから。

2月の終わりにおひな様をつくり、5月の声を聞けば大空に舞う鯉のぼりをイメージし、児童館の天井の片隅から子供たちの成長を祈願し元気に泳いでいました。

これからはアジサイか、それともヒマワリかな・・・、ふっさっ子広場や学童クラブ、それと高齢者施設に季節を届け小さな心の安らぎを味わってもらおうかしら。

いつぞやの利用者が去った公民館、そのロビーの片隅で「ポンッ!」と異常音が・・・。驚いた夜勤の管理人、どこでポンッがしたのか右往左往。バルーンの一部が破裂したことが分かり一件落着。

四季の移ろいをバルーンで表現しています。今日も周りの人に楽しんでもらうために・・・。

詳細については、輝き市民サポートセンターホームページあるいはポストカードをご覧ください。

【参加者】5月20日(土)7名、27日(土)4名



事業報告

市民活動プレゼンテーション

障害がなくてもわかる 心のバリアフリー

実施日: 4月22日(土)
参加者14名 講師1名 スタッフ3名

福生市で誰もが快適に過ごせる地域の実現を目指す活動をしているバリアフリー2001の方に、団体の成り立ちから、日頃の活動内容・悩み、今後の活動について話していただき「心のバリアフリー」の大事さ、多様性やパートナーシップの重要性に改めて気づいた事業でした。

〈参加者の意見〉

- ・講座内容に感銘を受けた
- ・この様な講座の場があってよかった
- ・様々な障害に対する其々の悩みや問題があることを知った



地域デビュー応援隊委員会

実施日: 5月30日(火)

まち歩き 「中福生~牛浜の名木と湧水を歩く」 参加者12名 講師1名 委員3名 事務局3名

今回、第3弾として「福生の名木」より、中福生や牛浜周辺の名木や湧水を散策しながら福生の歴史に触れるまち歩きを実施しました。申込みの段階でご好評いただき定員を上回りましたが、講師のご厚意により12名の参加者で、談笑しながら福生の歴史を改めて学びました。

印象的だったことは、牛浜に長くから事業展開している清水工業の社長、中福生の歴史を知る井上家当主、また清岩院の住職より貴重なお話を聞き、普段見学できない所まで拝見させていただくことで、まるでタイムスリップしたかのような気持ちとなりました。ボリュームのある内容となり時間が超過してしまいましたが、別の機会に座学においても、話を伺いたいと思いました。



市民活動サロン 輝き 事業報告

実施日: 4月16日(日)
参加者10名 講師1名 スタッフ1名

実施日: 4月18日(火)

参加者17名 講師1名 スタッフ2名 事務局2名

SSSR®福生

親子で楽しもう・ハンドタオルでつくる タオルアート

今回は、第1回目のサロン活動でした。参加されたみなさまが、「難しそうですね、あまり上手にできそうにないです」と思われる方がいらっしゃいましたが、一緒に作ることで、ご自分の作品だけでなく、他の方の作品も見比べて、「こうしたら、可愛くなるのでは」とそれぞれ工夫なさり、個性豊かな作品になりました。そして、終了時間も忘れるほど、集中されて、笑いの絶えない楽しい会になりました。



普段なにげなく使うハンドタオルですが、少し工夫することで、楽しくユーモアに満ちたアート作品になり、作る事で想像力を高め、人との繋がりができて和やかな時間を過ごすことができました。忙しさに翻弄される事が多い日常ですが、このような時間を持つことで心にゆとりができて、笑顔になれる場所になれば良いと思います。次回、7月30日(日)に開催予定ですので、ご一緒に楽しい時間を過ごしませんか。ご参加お待ちしております。



コープみらいみらいひろば福生

第3回 終活準備

「エンディングノート」の書き方講座

講座では、実際にエンディングノートが教材として配られ、医療や介護、保険、お葬式や遺品整理の希望など様々な項目に沿って進められました。話を聞きながら、早速ペンを走らせていらっしゃる方もいました。

エンディングノートに元々興味を持って来て下さった方が多く、質疑応答ではご自身の体験談や「こうすると良いのではないか」という意見が出たりと、活発な交流がありました。また、「エンディングノートをずっと書こうと思っていたので、良いきっかけをいただきました」「他の人の話も聞け、長い人生の終盤になった今、知識として取り入れることができました」と感想をくださり、皆さん満足していただけたようでした。

今後も皆様のお役に立てる講座を行いたいと思っていますので、皆様のご参加をお待ちしております♪

